皆さま、きょう卒園を迎えた子どもたちの母親を代表して、一言ご挨拶申し上げます。

見知らぬ大勢の新しいお友だちに囲まれ、おどおどしていた息子の顔を見ながら、母親の私まで

多少の不安を感じていたあの入園の日から、

もう三年がたったのかと思うと、あっという間のような気がいたします。

親の心配をよそに、毎朝お迎えのバスを待ちかねて幼稚園に通うようになったのも園長先生はじめ、先生方の、優しく温かいご配慮が

謝　辞

それぞれが○○幼稚園での楽しい毎日の中から、

たくさんのことを学び、成長したことがよく分かります。

子どもたちだけでなく、私たち母親にとっても、学ぶことの多い月日でした。

活発な子も、おとなしい子も、歌やお遊戯が得意な子も、苦手な子もいます。

そんなたくさんの子どもたちを、分け隔てなく、忍耐強くお世話してくださる先生方の姿を見てそれぞれの子どもの個性はみんな

あったおかげと感謝いたしております。

　わが家は一人っ子ですが、お友だちがたくさん出来たおかげで、自分だけのわがままを通さず、みんなと仲良く遊ぶことも出来るようになりました。

家にお見えになったお客様にちゃんとご挨拶して誉めていただいたのも、毎日、先生方ときちんとご挨拶する習慣が出来たおかげだと思っています。

今日、こうして卒園する皆さんを見ていても、

優しい先生方や仲良しのお友だちときょうでお別れすると思うと、ちょっぴり寂しくもなりますが、皆さんには小学校という新しい世界が待っています。

そこでもまた、新しいお友だち、先生方、楽しい

子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。

異なっているけれど、どれもかけがえのないものと強く感じるようになりました。

これから、もっと大きな社会へ巣立っていく子どもたちを育てていく中で、とても大切なことを教えていただいた気がいたします。

ことが待っています。

この○○幼稚園で先生方から教えていただいたこと、お友だち同士で学んだことが、きっと小学校でも役に立つでしょう。

ここで培われたものを大切に、私たちも

最後になりますが、園長先生はじめ、すべての

生方に、あらためて心からのお礼の気持ちを申し述べて、ご挨拶とさせていただきます。

○○○○年○月○日

丸愛　花子

保護者代表